

6-2 東北支部

1. 支部の現状

- (1) 令和5年度末会員数 108 社
- (2) 令和6年度入会会員数 0 社
- (3) 令和6年度退会会員数 2 社
- (4) 令和6年度末会員数 106 社

2. 令和6年度の活動実績

2-1 地域への貢献活動

- (1) 社会貢献活動
行政機関と共催の高校生対象の橋梁模型作品発表会の開催
- (2) 一般市民を対象とした講演会
「スポーツを核としたまちづくり」と題して、東北地方の社会資本整備の必要性について地域の方々に広くご理解していただくことを目的とし、これからの東北の多様なまちづくりにスポットをあてた講演会を11月25日に開催（入場者約330名）
- (3) 新技術展示会「EE 東北'24」に実行委員として参画〈集合及びWeb公開〉
出展者数378社、出展技術数958技術
来場者2日間延べ人数17,100名

2-2 会員企業等への貢献活動

- (1) 講習会・講演会・研修会
 - ・ICT専門委員会「技術講習会」
 - ・道路・構造技術講習会
 - ・河川講習会
 - ・環境セミナー
 - ・CIMハンズオン講習会
 - ・本部委員会の講習会（マネジメント、エラー防止、GISなど）（Web開催）
 - ・コンプライアンス研修会（Web開催）
- (2) 現場見学会
 - ①構造、②河川・環境、③道路・地盤・インフラメンテナンス
- (3) 官公庁職員研修への研修講師の派遣
国、県市職員研修に講師を派遣＝72講座
87名派遣

- (4) 意見交換会
 - ・東北地方整備局 2回
 - ・東北6県及び仙台市 各1回
（山形県は災害対応のため書面開催）
- (5) 支部広報誌「JCCA 東北」発行
2回発行 1回の発行部数 1,170部
- (6) 「交流会」（ボウリング大会）を開催

3. 令和7年度の活動予定

3-1 地域への貢献活動

- (1) 行政機関と共催の高校生対象の橋梁模型作品発表会の開催
- (2) 社会資本整備の必要性を広く社会に訴える講演会の開催
- (3) 新技術展示会「EE 東北'25」に実行委員として参画

3-2 会員企業などへの貢献活動

- (1) 会員各社の技術者のための技術習得を目的とした道路・構造・河川・環境・地盤・ICT各委員会の現場見学会、講習会、勉強会を実施する。
- (2) 国、県市職員研修に講師を派遣する。
- (3) 東北地方整備局及び東北6県、仙台市と意見交換会を実施する。
- (4) 会員相互の親睦、健康増進、リフレッシュを図るための交流会、スポーツ行事を実施する。
- (5) 支部広報誌「JCCA 東北」を年2回発行する。
- (6) 「東北土木技術人材育成協議会」による「基礎技術講習会」等に参画する。
- (7) 「若手の会」による若手技術者向け講習会・官民交流会等を実施する。
- (8) 支部HP（会員サイト）を利用し講習会等の動画視聴や各種情報を掲載する。

4. その他

「災害協定」に基づく支援要請について、秋田・山形豪雨災害等、延べ19件、33社で対応にあたった。